

## 平成27年度3月定例役員会の報告

日時：平成28年3月8日（火）pm6：30～pm8：30

場所：飯田橋 東京理科大学同窓会会館(理窓会館) 6階 会議室

役員：役員35名参加

議事に先立ち手塚会長より挨拶があり要旨は下記の通りです。

- ・3/1 母校卒業式、卒業祝賀会に出席してきましたので報告します。卒業式に先立ち美入野会(横手市)入会式が実施され、私は首都圏在住者による「東京美入野同窓会」への参加要請について文面を配布し説明した。
- ・本年も例年通り父兄の参加が大変多く、学生諸君は真面目で礼儀正しく、教職員と家族から大切に育てられていると感じた。
- ・学校関係者から近年 登下校時には父兄の送迎車が校門周辺に列を成すほどで、一昔前とは環境面で大きく変化していると聞き驚いた次第です。
- ・本日は当同窓会の若年層加入促進策の重要議題も提案いたしますので活発なご議論を頂きたい。

議題：

### 1. 広報委員に佐野事務局長補佐就任の件

※ 栗谷広報委員長より提案され全会一致で承認された。

### 2. 平成28年度事業計画(案)の件

※ 今川事務局長より別紙で提案し全会一致で承認された。(詳細は後日ホームページに掲載)

### 3. 67～70期を含む会員増対策の件(70期は昨年度実施済みで除外した)

※手塚会長より別紙で提案したが一部修正し、全会一致で承認された。具体的には次の通りです。

イ.67～69期の首都圏在住者で未加入者221名をリストアップし加入促進の案内状を発送する。

既に組織委員会を中心に活動し案内状作成、名簿作成、封筒印刷まで具体的に作業を進めた。

6月18日の定期総会・新入会員歓迎会の案内状と共に発送し会員増を目指す。

ロ.女子会(仮称)を検討する。

- ・近年 母校の学生男女比率は、ほぼ半々であるのに対して、当同窓会は相も変わらず男性中心の役員構成、各種会合の参加状況である。これは従前から課題として語られるだけで抜本的で具体的対策は殆ど無い近い状態が続いて来たのは否めない事実であった。
- ・2/6 拡大執行部会で「女子会」を立ち上げる案が出され、70期以降の女性役員だけで「女子会」を開催し、開催に対して多少の補助金(会議室の賃料とデザート代)を出す事を提案した。
- ・この案に対して侃侃諤諤の議論となりましたが、結論としては女性会員の増加を目指して「女子会」を立ち上げる事には全員の賛同が得られた。「女子会」のリーダーは65期の黒田礼子さんをお願いし、現役女子役員で早急に会合を実施する。その結果を近々の役員会に答申して頂く事が決定した。但し補助金は会議室の賃料のみとする事が決定した。

ハ.新役員の増強を図る。

- ・若年層を中心に役員不在期や少ない期の役員増を図る。ここ数年の初参加者名簿を参考に候補者を選定し、それぞれに担当を決め役員依頼を開始する。

ニ.若年層の会員増対策としてフェースブックを活用する。

- ・若年層の情報交換の特徴は、比較的小さい単位でフェースブックなどソーシャルネットワークを駆使し、幾つかのグループに属して繋がる傾向が強い。
- ・その様なグループにアプローチし、会員増、参加者増に繋がる活動を目指す。
- ・担当の中心は越後ホームページ委員長、佐野事務局長補佐が当たり、適宜メンバーは補強していく。

ホ.定期総会や芋の子汁会の内容を再検討する。」(継続的に実施)

- ・定期総会の時間短縮を図る。具体的には議案の提案、審議を一括する。挨拶の一部割愛など。
- ・参加者にアンケートを実施。
- ・会合ごとにワンコイン募金の実施で財政強化。
- ・80歳以上の参加者を会場で紹介。

#### 4.会報「美入野」第74号の件

※栗谷広報委員長より第74号の「編集要綱案」の提案と賛助広告のお願い及び賛助広告依頼期の皆さんへの「説明不足のお詫び」を申し上げ全会一致で承認された。

#### 5.その他

※54期柴田隆昭名簿委員から次回から懇親会開始前に校歌斉唱する事が提案され全会一致で承認された。

#### 6.懇親会

役員会終了後 69期寺田副幹事長の司会で懇親会(会費 3,000円)スタート。47期小松監事の発声で高らかに杯を挙げしばし会食。囲碁同好会、ゴルフ同好会の活動報告、民謡・歌謡愛好会、麻雀大会の予定が報告された。ヨコテ・ヒーローズから第8回「クリスマス・チャリティーコンサート」のお礼と報告がされた。

午後8時30分辻嶋副幹事長の3本締めでお開きとなりました。

以上